

## 103-2 大葉大學 完整版課綱

### 基本資料

課程名稱	應用實務會話(二)	科目序號/代號	2807 /JLF4022
必選修/學分數	必修 /2	上課時段/地點	(五)78 /J110
授課語言別	日文	成績型態	數字
任課教師 / 專兼任別	林宏直 / 兼任	畢業班/非畢業班	畢業班
學制/系所/年班	大學日間部 / 應用日語學系 /4年1班		

### 課程簡介與目標

1. 話す相手や場面に合った日本語が使える。
2. 正確な日本語をわかりやすい発音で話す力を身につける。
3. 自分の意志を伝えられ、よい人間関係を作るための話し方と聞き方を身につける。

### 課程大綱

依頼と断り・苦情と不満と謝り・許可を求める・意見を言う・誘いと断り・ビジネス電話・伝言・面接と履歴書の書き方

培養以淺顯易懂具說服力的日文能力來闡述自己的意見,以及能依適合的場面或是狀況來說出適當日文之人才。

### 基本能力或先修課程

大學至3年為止的學習成果,包含4項技能的習得與日本語的基礎的文法知識。

### 課程與系所基本素養及核心能力之關連


基礎日語會話能力


基礎日語閱讀能力

基礎日語撰寫能力

基礎日語聽解能力

基礎中日對譯能力

 日語應用能力

 自我成長能力

 文化適應能力

## 教學計畫表

系所核心能力	權重(%) 【A】	檢核能力指標(績效指 標)	教學策略	評量方法及配分 權重	核心能力 學習成績 【B】	期末學習 成績 【C=B*A 】
日語應用能力	40	日語文聽說讀寫譯專才 能力 學術研究能力 日語教學能力 對日觀光產業知識 對日經貿產業知識	講述法 小組討論 小組合作 學生上台報 告	期中考: 30% 期末考: 30% 課程參與度: 10% 口試: 15% 口頭報告: 15%	加總: 100	40
自我成長能力	40	發掘問題能力 解決問題能力 思考創作能力	小組合作 學生上台報 告	期中考: 30% 期末考: 30% 課程參與度: 10% 口試: 15% 口頭報告: 15%	加總: 100	40
文化適應能力	20	具備對日交流能力 具備國際視野能力	小組合作 學生上台報 告	期中考: 30% 期末考: 30% 課程參與度: 10% 口試: 15% 口頭報告: 15%	加總: 100	20

## 成績稽核

期中考: 30%  
 期末考: 30%  
 口頭報告: 15%  
 口試: 15%  
 課程參與度: 10%

## 書籍類別 (尊重智慧財產權, 請用正版教科書, 勿非法影印他人著作)

書籍類別	書名	作者
教科書	就職日本企業商業會話	岩澤みどり・寺田則子

## 上課進度

週次	教學內容	教學策略
1	祝日 & 智財權宣導(含告知學生應使用正版教科書)	祝日
2	オリエンテーション・社内外において自己紹介ができる& 智財權宣導(含告知學生應使用正版教科書)	講述法、 小組討論、 小組合作、 學生上台報告

3	社内外において他己紹介ができる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
4	電話によるアポ取りができる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
5	電話によるアポ取りができる、アポ取りのやりとりができる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
6	祝日	祝日			
7	他社を訪問しやりとりができる（依頼することができる）	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
8	中間試験	中間試験			
9	社内での報告（許可・了解を求める・許可・承諾する）	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
10	意見を言う・申し出ることができる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
11	苦情・不満が表現できる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
12	商品のプレゼンができる（準備・練習）	講述法、	小組討論、	小組合作	
13	商品のプレゼンができる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
14	商品のプレゼンができる	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
15	面接練習	講述法、	小組討論、	小組合作、	學生上台報告
16	期末試験	期末試験			
17	祝日	祝日			
18	卒業クラスのため授業なし	卒業クラスのため授業なし			